

# 生協10の基本ケア

ふだんの暮らし、そのままに。

生協がたいせつにしている介護

その1

尊厳を護る

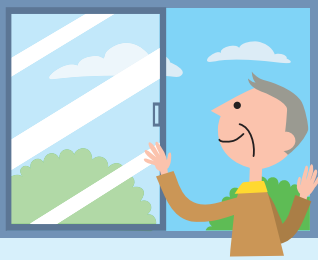
その2

自立を支援

その3

在宅を支援

## 1 換気をする



病気予防には換気が大切。新鮮な空気を取り入れ、衛生的な環境を守り、感染症を予防します。

## 2 床に足をつけて座る



日常生活がリハビリという考えの下、足を使って立ち上がる習慣を身につける中で、トイレやお食事などご自分でできることを増やします。

## 3 トイレに座る



トイレで排泄する事は人間が護るべき尊厳の基本と考えます。布パンツでの暮らしをサポートします。

## 4 あたたかい食事をする



ご自身で調理して盛りつけたり、親しい方と楽しく食べたり。誤嚥(ごえん)防止のために、食事前には口の体操も行います。

## 5 家庭浴に入る



湯船にゆったりつかる習慣は日本のすばらしい文化。生活リハビリの効果を生かして家庭浴への入浴を大切にしています。

## 6 座って会話をする



安心感を与えられるように座って会話をします。共に時間を過ごし、日々の見守りを行います。

## 7 町内におでかけをする



慣れ親しんだ地域に出かけることは社会性や精神的な豊かさを保つためにも大切なこと。これまでの生活リズムを維持できるようにします。

## 8 夢中になれることをする



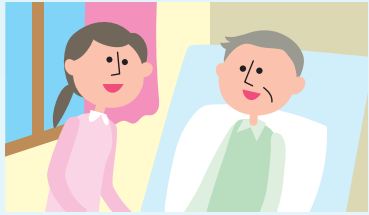
自分らしく、好きなことに夢中になれる機会や、居場所づくりに取り組みます。

## 9 ケア会議をする



ご自分の街で住み続けられるように、社会性と暮らしを守るケアプランをつくります。職員はチームでケアに取り組み、ご家族を含めサポートします。

## 10 ターミナルケアをする



元気な時から人生の最期まで、地域との連携でご自宅でのターミナルケアをサポートします。

「生協10の基本ケア」は、全国の生協で学び合いを通して広がっています。

以上の「生協10の基本ケア」を1から10まで順番に行うことで、ご利用者を寝たきりへとさせず、その人らしい生活を取り戻すことを目指していきます。私たちは皆様に寄り添いサポートいたします。

co-op  
コープデリ

コープみらい

食卓を笑顔に、地域を豊かに。